

第76回 京都府中学校総合体育大会実施要項 ソフトテニスの部

1 主催 京都府中学校体育連盟
京都府教育委員会
京都市教育委員会
京丹波町教育委員会
(公財)京都府スポーツ協会

2 主管 口丹波中学校体育連盟

3 後援 京都新聞

4 日時 令和5年7月29日(土) 団体戦
受付 午前 8:40~9:00
監督会議 9:00~
競技開始 9:30~

令和5年7月30日(日) 個人戦
受付 午前 8:40~9:00
監督会議 9:00~
競技開始 9:30~

予備日 令和5年7月31日(月)

[雨天などの場合の日程]

パターン	A	B	C
7/29	中止	団体	中止
30	個人	中止	中止
31	団体	個人	団・個

※7月31日が、パターンCの場合、受付・競技開始の時間は同じ。団体戦を優先で行い、予備コートなどのできる試合から個人戦を行う

5 会場 京都府立 丹波自然運動公園 テニスコート(砂入り人工芝コート)

所在地 〒622-0232 京都府船井郡京丹波町曾根崩下代 110番地7
TEL 0771-82-0300
(注:直接会場への大会に関する問い合わせはご遠慮ください)

交通

JR「園部」駅下車、
JRバス(桧山方面)に乗換えて「自然運動公園前」バス停車

<7/31(月)[予備日]の会場>
東舞鶴公園 テニスコート(砂入り人工芝コート)

所在地 〒625-0052 京都府舞鶴市字行永876
TEL 0773-63-7643
(注:直接会場への大会に関する問い合わせはご遠慮ください)

交通 JR「東舞鶴」駅から京都交通バスで10分、丸山口バス停車徒歩20分

6 参加資格

(1) 京都府中学校体育連盟に加入し、各ブロック大会で出場権を得たチーム及びペア。
年齢は、平成20年4月2日以降に生まれた者に限る。これ以外の生徒が参加を希望する場合は、6月23日までに京都府中学校体育連盟に大会参加届を提出する。
(その後、府中体連より日本中体連へ報告)

(2) 参加資格の特例

ア 学校教育法134条の各種学校について、「別記1」のとおり大会参加を認める。「別記1」参照
イ 在籍校に希望する部活動がない場合に救済措置として「京都府中学校総合体育大会における拠点校部活動チーム参加規定」により、拠点校部活動チームの大会参加を認める。
・「別記3・京都府中学校総合体育大会における拠点校部活動チーム参加規定」参照

(3) 本連盟が取得する、個人情報利用・活用等を行うことについて同意している。

7 外部指導者(コーチ)

(1) 原則として外部指導者(コーチ)は大会に参加できる。
ただし、専門部の規定や基本方針などの独自性を尊重する。
この場合の外部指導者(コーチ)は、学校長が認め、大会本部に届出のあった者に限る。

ア 参加規定

該当校長が人格・指導面において適任者と認めた20歳以上の者であり、顧問教師の指導計画に従い

日頃から継続して指導にあたる者。
また、各専門部の「外部指導者（コーチ）規定」に準じ、指導任務を行うことができる。

イ 審判について

原則として顧問以外の外部指導者（コーチ）の審判を認める。
ただし、専門部の規定に従い大会本部が認めたものに限る。

8 引率者及び監督

- (1) 参加生徒の引率者・監督は、出場校の校長・教員・部活動指導員とする。なお、部活動指導員は、他校の引率者及び依頼監督にはなれない。その他、外部指導者（コーチ等）については校長の認めたものとする。
- (2) 引率者の特例
個人種目への参加について、校長がやむを得ないと判断した場合に限り、「京都府中学校総合体育大会における引率者・監督細則」により、校長が引率者として承認した外部指導者の引率を認める。
「別記4・京都府中学校総合体育大会における引率・監督細則」参照
- (3) 京都府中学校総合体育大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者、トレーナー等は、部活動指導中における暴力・体罰・セクハラ等により任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとする。
「別記5・京都府中学校総合体育大会における監督等の条件」参照

9 参加数

	京都市	山城	口丹波	中丹	丹後	開催地	計
団体	4	2	1	1	1	1	10
個人	12	6	4	4	4	2	32

10 競技規定

(1) 競技規則

(公財) 日本ソフトテニス連盟ソフトテニスハンドブック、及びソフトテニス京都府中学校大会規定、大会要項に従って行う。

(2) 競技方法

- ア 団体戦 トーナメント方式の3組による点取り法とする。
- イ 個人戦 トーナメント方式
- ウ ゲーム 7回ゲーム
- エ 試合球 公認球（白色）男子：ケンコー、女子：アカエム
- オ 雨天等の理由により、競技方法及びゲーム数を変更することがある。
- カ ベンチ入りは監督又はコーチとし、原則として団体戦は1チームに1名、個人戦は1コートにつき1名とする。
- キ 審判 団体戦：進行表に記載（補助員および敗者チーム審判）
個人戦：敗者審判（第1試合は本部より依頼する。）

(3) 服装・用具 競技中および表彰は次のとおりとする。

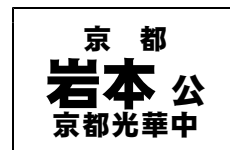
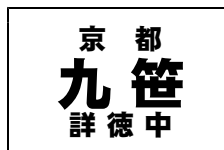
ア 選手

- (ア) 競技中（試合前後の挨拶を含む）の服装は、学校指定の半袖・短パン体操服、または、ユニフォームとする。ユニフォームを着用する場合は、（公財）日本ソフトテニス連盟の着用規準を満たした公認メーカーのもので、かつ、上は半袖ゲームシャツ、下は膝より上のパンツ・スカート（ワンピースは不可）とする。
- (イ) 競技中、袖をまくったりすることは認めない。
- (ウ) ユニフォームやキャップ・サンバイザー等には、文言や記号を後から記入もしくは印刷し、使用してはいけない。（記名などは除く）
- (エ) サポーター、テーピング、長袖アンダーシャツやロングアンダータイツ等の使用を認める。色は白・黒・ベージュの単色とする。襟元などのメーカー名等のワンポイントは可。
- (オ) テニスシューズを着用する。
- (カ) ストリングの色は縦横で同色のものとする。
- (キ) 服装（用具を含めて）は華美にならないようにする。
- (ク) 背面にゼッケン（ゼッケンの規定については下記参照）をつける。

(例) 1

(例) 2

- ・ B5判横（白地）の布などに黒文字
文字は、漢字・ひらがな・カタカナ



- ・ 上 1/4 に都道府県名
- ・ 中 2/4 に姓
- ・ 下 1/4 に中学校名（原則「中」を付ける）
または地域クラブ活動名（省略可 例：二条STC）
- ・ 同姓の選手がいる場合は区別がつくよう名前の一部も付け加える。（例）2
- ・ 中学校名はわかりやすくするために表記を工夫してもよい。
- ・ 4隅を止める。

<会場図>

7/29(土)、30(日) 丹波自然運動公園



7/31(月) 東舞鶴公園 ※予備日

